

音楽Ⅰテスト	《この道》		教科書 『MOUSAⅠ』		P.35 《この道》 P.36 《この道》徹底調査！ P.39 日本語の歌詞の歌い方 P.98 日本音楽の流れ P.153 西洋音楽の用語と記号	
	氏名		得点	／50点	評価	

① ア～クに当てはまる言葉を下から選び、《この道》の詩を完成させなさい（同じ言葉を2度以上使用してよい）。

雲 山査子 あかしや 道 丘 馬車 時計台

（各1点＝8点）

この（ア）はいつか来た（ア）、
ああ、そうだよ、
（イ）の花が咲いてる。
あの（ウ）はいつか来た（ウ）、
ああ、そうだよ、
ほら、白い（エ）だよ。
この（オ）はいつか来た（オ）、
ああ、そうだよ、
お母さまと（カ）で行ったよ。
あの（キ）もいつか見た（キ）、
ああ、そうだよ、
（ク）の枝も垂れてる。

ア	
イ	
ウ	
エ	
オ	
カ	
キ	
ク	

② 《この道》の作詞者と作曲者について、正しい文章になるように（ ）の中から1つ選び、
○で囲みなさい。（各2点＝6点）

《この道》の詩は、（高野辰之 武島羽衣 北原白秋）によるもので、夏に旅した北海道の情景と、幼い頃の記憶を重ねて書かれたといわれている。作曲したのは（山田耕柝 滝廉太郎 中田喜直）で、彼は東京音楽学校で教育を受け、（民族音楽 日本音楽 西洋音楽 現代音楽）の手法を用いて芸術的な音楽作品をつくった。

③ 《この道》の楽譜に使用されている用語や記号について、空欄に名称や意味を書き入れなさい。（各2点＝16点）

用語・記号	名称	意味	用語・記号	名称	意味
<i>p</i>	ピアノ			クレシェンド	
		だんだん弱く	<i>mf</i>	メゾ フォルテ	
		その音の長さを十分に保って	<i>pp</i>		とても弱く
	メゾ・スタッカート				ほどよく延ばして

④ 「日本語の歌詞の歌い方」について、次の問いに答えなさい。

1）正しい文章になるように（ ）の中から1つ選び、○で囲みなさい。（各2点＝6点）

日本語の歌を歌うときには、（母音 子音）を意識して明瞭に発音することが大切である。なるべく自然な（話し方 歌い方 口の形）を意識しながら、言葉の（子音の長さ アクセント イントネーション）に気を配って歌う。

2）濁音と鼻濁音についての説明として正しいものを次から2つ選びなさい。

ア 「ガ行」の発音には、濁音と鼻濁音がある。

（各2点＝4点）

イ 語頭や数字、強調するときは鼻濁音、それ以外は濁音になる。

ウ 《この道》の詩にある「花が咲いてる」の「が」は鼻濁音である。

エ 「十五」の「ご」は鼻濁音である。

⑤ 《この道》を歌った感想や、歌った際に気を付けたことや表現を工夫したことその理由とともに書きなさい。（10点）